



## 日 々の暮らしを花で彩る

市内で活動する園芸ボランティアを取材しました

市内には公園などを花で彩る「園芸ボランティア」の活動を行っている団体や自治会が複数あります。絹の台自治会では、ボランティアや子どもたちの協力で公園の花壇に花を植えるなどの活動を行っており、彩られた花壇が見る人の目を楽しませました。今回取材を行った団体「花あそび」には約20人が所属しており、きらくやまで花を植えたり手入れをしたりして活動しています。取材を行った4月2日には、見ごろを迎えたチューリップが立派に花を咲かせ、ムスカリなどと一緒に花壇を彩っていました。代表の一人である永瀬恵子さんは「花を見ていると明るい気持ちになります。みんなで協力して花壇を綺麗にすることが楽しいです」と笑顔を見せました。

## 幼 幼稚園生活、笑顔でスタート

市内の幼稚園で入園式が行われました

市内の幼稚園で4月9日、入園式が行われました。取材を行った谷和原幼稚園では、新入園児は保護者の膝の上で少し緊張した様子を見せながらお座り。和やかな雰囲気の中で式が行われ、45人の新入園児が保護者と一緒に初めての幼稚園生活をスタートさせました。息子の秋杜くんと一緒に出席した佐々城沙月さんは「息子は幼稚園に行くのを朝からずっと楽しみにしていました。入園式では緊張しつつも、笑顔で返事が出来て成長を感じられました」と話し、秋杜くんは「お友達とすべり台でたくさん遊んだり、幼稚園で飼っている色んな生きものに会ったりしたい」と、わくわくした様子で話してくれました。



## アイデンティみらい、開幕戦勝利！

「優勝しか見ていない」今季へ抱負



サッカーの関東リーグ2部で戦う「アイデンティみらい」が、さいたまSCとのリーグ開幕戦に2-1で勝利しました。前半22分に先制を許すも、後半17分にFW松田選手が1点を返して同点に。その後、後半42分にDF小坪選手が1点を決めて逆転勝利しました。関東リーグとしては1年ぶりの有観客試合となり、多くのサポーターが応援に駆け付けていました。富田哲二監督は「多くのサポーターに来てもらって、選手のモチベーションが高まった事が勝利に繋がった。」と試合を振り返り、今季については「優勝しか見ていない。今日の試合はその弾みとなった」と意気込みを語りました。次のホーム戦は、5月16日(日)に開催されます。